

(様式 1-3)

福島県 (飯舘村) 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 28 年 2 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	17	事業名	農山村地域復興基盤総合整備事業 (森林管理道整備事業)「岡部前乗線」	事業番号	(5)-39-12
交付団体	福島県	事業実施主体 (直接/間接)	福島県 (直接)		
総交付対象事業費	(92,000) 173,000 (千円)	全体事業費	240,000 (千円)		
帰還環境整備に関する目標					
<p>本村においては、原子力発電所事故以降の全村住民避難に伴い、森林整備・木材生産活動が停滞しており、森林の持つ多面的機能の低下が懸念されている。</p> <p>このため、避難住民帰還のための緊急時避難路、災害時迂回路、通行時の安全確保等生活環境の改善及び帰還後の森林施業及び木材輸送の効率化による森林整備の促進を図るため、当該路線を改築する計画とする。</p>					
事業概要					
森林管理道整備事業 既設林道の改築工事 L=1,197m、W=4.0/5.0m					
当面の事業概要					
<p><平成 27 年度> 92,000 千円 拡幅工事 L=1,017m、W=4.0/5.0m</p> <p><平成 28 年度> 81,000 千円 緑化・舗装工事等 L=1,017m、W=4.0/5.0m</p> <p><平成 29 年度> 67,000 千円 拡幅・緑化・舗装工事 L=165m 橋梁架設 L= 15m 計 L=180m、W=4.0/5.0m</p>					
地域の帰還環境整備との関係					
<ul style="list-style-type: none">・地域の基幹産業である林業の再開に向けた基盤整備・地区集落間の連絡道や災害時の迂回路として安全な通行の確保					
関連する事業の概要					
<ul style="list-style-type: none">・原子力災害被災地域産業団地等整備等支援事業 (事業主体: 飯舘村) <p>避難者の帰還にむけたインフラ整備として、「道の駅」「復興公営住宅」「太陽光発電施設」等の施設を飯舘村が平成 26 年度から計画しており、造成工事に伴う盛土材については、林道工事から発生する土砂を活用する計画。</p>					

(別紙)

計画区域

※計画の区域及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。

